

第3回審議会部会審議意見等集約一覧表

質問	意見	審議日： 10月2日	基本目標1「魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち」
			近代化産業遺産群を巡るイベントとして、今自転車が進化していることを考え合わせ、岡谷を拠点とし、平和をメッセージにした国際
			自転車レースをしたら良いと思う。今、風景が良くアップダウンある場所をさがしていると聞いている。経費面では、スワコマラソンの
			ように参加費を募れば市負担はそれほどかからない。モナコF1国際レース並になれば岡谷の良いPRにもなる。
			かつて、市内には300件以上の製糸工場があったと聞いている。旧工場跡に案内板・石碑のような看板を設置し、歴史を残しながら
			街並を一人でも多く歩いてもらったらどうか。あちこちにベンチを置き、公園を整備し、歩き疲れたら喫茶店、食堂で飲食。気に入った店
			で買い物をする。そんな観光客にも喜ばれる街を目指してほしい。
			P63 外国人労働者・技術者は母国語で説明がないため、市内のスーパー等で買物をしにくいから住みたくないということを聞いた。
			外国人雇用対策としてスーパーや標識に英語、ブラジル語、中国語など示す努力をしなければいけないと思う。
			林業・漁業を業として振興するだけの基盤があるかどうか疑問である。自然環境の整備として(基本目標3として)捉えた方がいいのでは
			はないか。
			農業について荒廃した農地を再利用することは必要と思うが、業として考えずに余暇活動、レクリエーションとして農地を貸し出すことを
			考えた方がよい。

		(1) 市外等から企業誘致をするとすると、立地面は当然ですが、費用面でのメリット(例えば固定資産税の減免、上下水道代の割引など)を期待する企業が多いのではないのでしょうか。財政厳しい折ですが、何か盛り込めないのでしょうか。
		2(商業) 漠然としていますが、商業+ で複合化を大胆に行うのはどうでしょうか。市内のマンションも聞くところによると独居の高齢者が多いようです。1階を商業施設、2階を医療介護モール、3階以上を居住区とするような例えばですが、このような複合化を考えていくことも面白いのではないのでしょうか。
		基本目標1にある、それぞれの目標指標・数値の意図(ねらい)を教えてください。政策1と政策2での目標指標・数値(内容的)の違いも含め
		企業誘致と雇用対策(若年就業者数など)は表裏一体のものとする。行政サイドの考える企業誘致のメリット(主に税制面での優遇や助成金・立地条件等)と企業側の求めるもの(左記だけでなく人材確保など)に齟齬があるように思える。産・学・官の連携を謳うのであれば、広域行政(市町村合併も含め)で検討・対応することで産業(工業)振興につながると考える。 諏訪圏工業メッセが評価されているのはなぜなのでしょう?

質問	意見	審議日： 10月 2日(木)	基本目標2「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」
		全体を通じ、往来から継続している施策内容が、新たに取り組む内容が不明確。特に力点を置く施策を明確にすべきではないか。	
		目標指標が、施策項目にふさわしいか疑問	
		〔政策4〕病院統合が、経営上の緊急課題（医師不足、赤字経営など）の解決にどう結びつくのか。明確にできないか。（説明不足）	
		諏訪地域全体で補完し合う医療体制へ向けて、周辺市町の受け止め方はどうか。	
		(2) - 「収益確保に向けた診療体制の整備」の内容は？	
		〔政策6〕市国保の事業見直し、行営見直しとその対応策は？	
		P79 子育て支援センターとファミリーサポートセンター事業とが、それぞれ連携して、一時的に子どもを預けられる場所	
		(デイサービス・短時間預けたい)がもっと開かれて充実してほしい。(施設を増やす、専用の施設がほしい、情報がもっと欲しい)	
		子どもを持つお母さんからの希望です。	
		P83 市民福祉に関して、ロマネット等の施設の充実・管理があるが、岡谷には温泉を生かした宿泊施設や温泉ランド的なものがない	
		ので、もっと生かして、多くの人が利用できるものがほしい。(施設利用に諏訪や塩尻方面へ行ってしまう)	
		基本目標2の中にある、それぞれの施策の目標指数・数値の意図(ねらい)を教えてください。	
		4-2 検診受信率・予防接種率の向上を謳うのであれば、目標指数・数値は高齢者の予防接種率だけでなく各種健康診査の受信率(表)にある、各項目	
		の目標指標や数値を入れるべきでないのか。	

		4 - 3 乳幼児健康診査受信率(表)で、受信の出来ていないケースはどのようなものか？
		更に言うなら、乳幼児健康診査受信率100%を目標指標や数値とすべきでは、
		4 - 4 目標指標・数値がないのはなぜ？ 医療スタッフ(医師も含まれる?)の確保について、具体的な目標指標や数値を入れるべきでは。特に(2)
		の についての
		5 - 1 保育園での子育て支援センター事業の拡充とは？【(1) のイ】 育児相互援助事業(ファミリーサポートセンター)や地域サポートセンター
		と子育て支援センター事業の違いを説明いただきたい。子育て支援センター利用者の延べ利用者数について いつからスタートして7,685人なのか？
		最新の数値と前期計画スタート時の利用者増(予定?)が15名だけですが、5年で2,300人の利用者を見込む根拠は？(市内保育所月平均入所児童
		の推移でH18年 H19年で70名減っている現状で)
		6 - 1 サポートセンターの無い区はどこで、いくつありますか？
		6 - 2 H17年以降の施設入所者の数字は？(目標指標・数値の計算がH17年10月の入所者数だが)
		6 - 3 要介護認定率を目標指標や数値にしたい気持ちはわかるが、現実的でないと考える。
		6 - 4 (1)の でいう、安定した事業運営のための適正な保険税率による賦課と収納率の具体的な数値は？これを具体的な目標指標・数値に加えるべ
		きではないか。また、特定健康診査の受信率が低い原因をどう考える。

第4次岡谷市総合計画に対して寄せられた意見（パブリックコメント）

募集期間8月26日～9月30日

No.	意見要旨
1	<p>1 子育てについて 未満児保育（0～2）才児を受け入れている保育園が少ないので改善をしてほしい。</p> <p>2 ララについて 総合産業振興施設という位置づけをとれば良いと思う。</p> <p>3 土地開発について 岡谷は供給不足なので、ニュータウンを開発することも必要ではないか。</p> <p>4 市民病院移転について 保健センターや図書館などとの併設で利便性を高めながらも経費削減を図ったかどうか。</p>
2	<p>初めてフォーラムに参加させていただき、市長さんの考え、部長さんのお話、又課長さんの説明等、先日届けられた冊子が難しいの一言だったのですが、少しばかりですが、分かった部分もあり参考になりました。モニターだからという事ではなく、幅広い層の方々にもっともっと意見を聞いていかれることを望みます。</p> <p>本当に様々な事を考えている方がいることを知れたことで、私自身も、もっと関心を持っていきたいと思いました。有難うございました。</p>
3	<p>人口流出防止のためにも、企業誘致は欠かせないと思いますが、既存の企業流出を止めるためにも努力をしてほしい。ある企業主の話で、「住宅地で仕事をしているが、環境面と広さで、他へ移りたい。零細企業の団地等があればよいと思っている。」と悩んでいました。空き工場の敷地利用など何らかの対策は必要と思われます。</p> <p>また勤労者福祉のため、勤青ホーム廃止など公共施設のあり方で連婦会長が言ったように、後退のないよう考慮されたい。</p> <p>またスポーツ振興で管理者制で後退のないよう、活力ある、元気な岡谷市にさせていただくようお願いしたい。</p>
4	<p>環境をベースにして問題点を考える。これからは目標を達成するために、環境の立場から考えたり、見たりしていきたいと思います。</p>
5	<p>仕事と子育てのできる環境というが、企業側にその環境を整えてもらわないと不可能な面もある。</p> <p>（中小企業の苦しい事情もありますが）行政からも折にふれ企業側理解を求める努力をしてほしい。</p>
6	<p>工業・産業の振興を最優先にするお考えは大賛成ですが・・・現に大手企業が流出してしまっている状況で、どうやって誘ってこられるのか。市民がどのように関わっていったらよいのか。疑問です。</p> <p>医療体制の充実・・・医師の確保は勿論ですが、看護婦・看護師の指導も必要と思われます。対応の良い人悪い人様々です。又科によっては待ち時間が長く、何とかならないかとの声が聞かれます。</p>
7	<p>私に何か参加できることはないか考えています。</p> <p>フォーラムにはいつも同じ顔ぶれで、もっと一般市民に知らしめる方法を考えたいと思います。「市民総参加」の言葉も、もう聞き慣れすぎて軽い感じです。一人が必ずどこかに参加する。どこに「私は参加する」と申告してもらう。募集する。それを一年間経った所で反省し、報告してもらう。どんな小さなことでもよい。ボランティアなど、申告をすると責任を感じてやれると思います。リタイヤした男性に特に参加してもらいたい。女性は色々な会でボランティアしています。</p>

8	<p>市民にわかりやすくするため、官民協働のプロジェクトとして、産業プロジェクト、福祉プロジェクト、環境プロジェクト、教育プロジェクト、都市空間プロジェクトというのをつくって、行政と民間のネットワーク化・市民有志の参加促進をしたらどうか。</p> <p>プロジェクトをつくることで、プロジェクトに関連する部署が集まって目標達成に向けて動くため、縦割りにならないのではないか。</p>
9	<p>体の不自由な人にとって（子供）岡谷の街が住み良くなること、それこそ魅力的な事だと思う。福祉でも何でも。</p>
10	<p>非の打ちどころのない立派な計画だと思いましたが、高齢化が進むなかでこれを実現するための財源はどうなっているか知りたいと思った。</p> <p>夜が人口53,000人でも、昼間の人口は60,000人近くにできないものか。例えば新病院に優秀な医師を招いてがん専門の病院にするとかホスピス病棟を増やして県内外からも患者を受け入れるとか、看護学校のような特殊な専門学校をつくるとか。</p> <p>東洋のスイスと言われる地の利を生かして特殊な技術を持った人たちを育てました。そのような若者が働く場所を得て結婚をし、子供を増やし、定着してくれる町になってほしいと思いました。</p>
11	<p>市民フォーラムに参加し、防災と医療部門が黄信号で、財政が赤信号だと感じました。</p> <p>以前市町村合併にかなりの時間と投資をしたが、実現できず残念です。昔に比べ交通・情報が便利になっているので再度進めるべきです。</p> <p>食品の包装・容器は種類が多く、ほとんどリサイクル可能の表示となっているが、実際はまだ対応できていないようなので、これも回収できればかなり減量できる。</p> <p>高齢化が進んでいるが、スポーツや芸術・文化活動、ボランティア活動などが活発になれば自然に人との交流が盛んになり、ひいては町が活性化するので高齢者の力も活用すべきと思います。</p>
12	<p>長期にわたる岡谷市総合計画は市民各々が市民参加の意識を高めていくことが必須条件だと思います。</p> <p>基本目標に掲げる全ては一人一人の力があって成り立っていくもの。市民参加なくしては「輝くたくましい岡谷」の実現はないと感じます。</p> <p>市政懇談会、市民フォーラムに参加する市民は市政に関心のある方で、自主的に参加されない方の意識をどのように高めるかが問題。岡谷は地域内のつながりは強いものがある。「家庭ごみ有料化」の説明のようにきめ細かい懇談が必要。</p> <p>総合計画の策定に携わった方々の努力に感謝したい。</p>
13	<p>2 - 3 観光の振興について 受入体制の整備が必要 宿泊施設や食事出来る場所を充実させる。旧ヘルシーパル等を有効活用できないか。 姉妹都市との 交流をもっと盛んにする方策を検討する。</p> <p>9 - 2 治山・治水事業の推進について 18年の災害の経験から「災害に強い森林づくり」の必要性を強く感じる。2 - 4の「岡谷市森林整備計画」とリンクさせた活動の推進を図る。</p> <p>9 - 3 生活安全対策の推進について 交通安全施設の整備・・・国道20号の長地小以東の歩行者の安全確保（一部歩道が狭く側溝部分だけでガードレールもない）</p>